

# 第41回 安曇地区文化祭

優環  
紅風 桔霜  
優環



▲蟻ヶ崎高等学校書道部の書道パフォーマンス



▲和太鼓鳴桜の演奏



▲のりくら陶芸教室の作品



▲日赤松本市奉仕団安曇分団の焼き出し訓練



▲松崎町のお菓子や干物の販売



●安曇地区●	
680世帯	
男女	647人
644人	
合計	1291人
R5.11.1現在	

## 稲核町内公民館主催 室内スポーツ大会 10/8

10月8日(日)午前9時より、稲核地区において「室内スポーツ大会」を行いました。安曇体育館と基幹集落センターを利用したこの催しは、それまで稲核地区の恒例行事であった「稲核町会大運動会」に代わる新たな試みとして企画。お子様からお年寄りまで参加可能な競技を複数用意し、好きな種目を参加者自身が自由に選択、競技を行ってもらおう、選択参加型のスポーツ大会として開催しました。競技種目には、木製の魚を釣り上げる「つりっこ」や、矢的的に当てる「ダーツ」、卓球やフリースローなど体を動かすための競技や、「ぬり絵」や「間違い探し」といった頭を使う競技等12競技を用意。日頃体を動かすことのない方も健康増進に役立てて頂ければと、「座ってできる10分間体操」なども競技として取り入れました。年齢によって達成できそうな競技数を予め運営側で考え、「たくさんの競技に挑戦しましょう」と始まった今大会は37名のお子様からご年配の方にお集まりいた

き、怪我等もなく、楽しく体を動かしていただけだかと思えます。運営の予想以上にク

リアされる競技が多く、稲核の皆さんはとても元気だと大会を通じて感じました。  
厚生部長 田中 達也

### 夏の暑さと渇水

今年の夏は暑いとともに雨不足でした。川は水量が細くなり、ダムはこんなに底を出してしまいました。



▲ワッショイ!ピッ!ピッ!

島々神社 子どもみこし  
実に4年ぶりに元気なかけ声がひびきました。

▶笑顔で受けとっていただきました



▶来年は会食できるといいですね



### 祝 敬老の日

大野田・島々・橋場  
新型コロナウイルスやインフルエンザの流行などで、会食する事はできませんでしたが、記念品とおいしいお弁当が配られました。



▲座ってできる10分間体操



▲木製の魚をつり上げる「つりっこ」うまく釣れたかな?

# 安曇小中学校

元気な  
安曇っ子

# 乗峰祭

じょうほう

カラフルな Change の文字。穴の周りには大小異なる三つの風船が浮かんでいるデザインにしました。また、風船には小・中と先生方を含めた一人ひとりの願いが込められています。サイズも例年よりは一回りほど大きく、テーマへの思いをありのままに表すことができたと思います。

## 上高地清掃遠足

10月5日(木)、昨年度に引き続き、上高地清掃遠足に行ってきました。この日に向けて、中学校1、2年生はルートを決め、下見に行って小学生のみんなに、どこでどんなことを説明するのか確認をしたり、写真を撮る場所を考えたりして準備をしてきました。

分ほどしたところ、急激に雨と風が強まり、途中で打ち切りとなりました。つらい思いでしたが、帰ってきた子どもたちは「楽しかった〜!」と笑顔でした。どんな状況でも楽しむ安曇の子どもたちのたくましさ改めて感じられた上高地遠足でした。



1

出発の会。上高地の紅葉の中に色とりどりの合羽の花が咲きました。ゴミを入れる袋の準備も万端です。

当日は、あいにく朝から小雨が降ったりやんだりという空模様。曇り空の下、上高地に向かいました。バスの中で合羽を着て始めの会を行いました。そこから班ごとに、雨でしっとりとした秋の景色の中、意気揚々と出発していき



3

一列に穴が開いている笹の葉があります。なぜそうなるのかを中学生が説明してくれました。それをみんなで聞いています。



2

小雨の中、班ごとに元気に出発しました。



5

お弁当を食べた後、小学生中学生それから先生も一緒にドッジビーをやりました。全校の交流が一層深まりました。



4

学校に戻ってきて、体育館で小学生中学生一緒に班ごとお弁当を食べました。笑い声が絶えませんでした。

## Change

大野川小中学校では、10月6日(金)に第五十四回目となる総合発表会「乗峰祭」が行われました。

今年の乗峰祭テーマは「Change」でした。「学校全体

でもっと楽しめるように、今までよりも、もっと新しいものに変えていきたい」という願いが込められています。当日は、中学生の学習発表や、地域を含めた美術作品の展示、小中合同の音楽会などがあり、中学生が主体となり運営することで、ここまでの半年間の成果を発表することができたと思います。

また、今年の乗峰祭で私たちはステージバックを制作しました。大きなレンガの壁の中心にぽっかりと空いた穴、その向こうにのぞく青空と、

乗峰祭を終え、あと半年間学校生活が続きます。今後、乗峰祭での学びを生かしながら過ごし、新たなChangeと出会えればと思います。

大野川中学校 三年 山口 杏音

